

## かるた大会、大健闘 北海道子どもかるた大会空知予選会

令和4年度北海道子どもかるた大会空知予選会が1月21日、新十津川町で行われました。コロナ禍の影響により、3年ぶりの大会開催で栗山町からは3チームが参加。いずれも優勝チームに敗れ、全道大会進出には一歩及ばなかったものの、久々の大会で実力を発揮した選手たちには笑顔が見られました。



## 交通事故ゼロを願って 令和5年交通安全祈願式

令和5年交通安全祈願式が1月12日、栗山天満宮で行われました。栗山警察署や町交通安全協会、町交通安全ゆりの会など9団体から19人が参加。社殿で厳粛な雰囲気のもと進められ、佐々木学町長をはじめ団体の代表者9人が榊を供え、町内の交通安全を祈願しました。



## 夢を届けるクリスマスイブ 栗山町青年団体協議会

栗山町青年団体協議会が主催する「出前サンタクロース」が12月24日に行われました。サンタやトナカイに扮した同会員が子どもたちのもとへ出発。保護者が事前に用意したプレゼントを手渡しました。受け取った吉田陽太くん（3歳）は「サンタさんだ！ありがとうございます！」と嬉しそうに話していました。



## 栗山高校×北海道介護福祉学校 第12回くりやま塾

栗高生に対して将来のアドバイスやメッセージを送ることを目的とした「くりやま塾」が12月21日に栗山高校で行われました。講師に北海道介護福祉学校の教員・学生を迎え、介護の実演やパラスポーツ選手の人生を辿る「パラスポーツすごろく」を体験。福祉を肌で感じる貴重な時間となりました。



## 新たな交流拠点施設がプレオープン 栗山煉瓦創庫くりふと

栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」が4月の本格稼働に先立ち、1月21日よりプレオープンしました。旧農協レンガ倉庫を活用し、集客や交流に繋がる施設として今回整備。同日は、ファブラボ栗山のキーホルダー作り体験や由栗いもの販売会などの催しも行われ、多くの来場者が訪れました。



## 一年間の飛躍と健康を祈願 栗山剣道連盟・少年団が鏡開き

栗山剣道連盟・剣道少年団による鏡開きが1月15日、栗山小学校で行われました。同連盟の松本達也さんが鏡もちに刀を振り下ろしたほか、栗山地区剣道連盟の益井保綱さんと森瀬ゆかりさんが居合道の型を披露。少年団主将の横藤悠愛さんは「みんなをまとめていけるように頑張りたい」と話していました。



## 栗山英樹さんが受験生応援！そしてWBC制覇へ 合格祈願祭

初詣客で賑わう元旦、栗山天満宮で「合格祈願祭」が行われました。13人の受験生が参加し「第一志望合格」などの決意を絵馬に書き込み、合格を祈願。野球日本代表監督の栗山英樹さんも応援に駆けつけ、受験生へエールを送ると共に、3月から始まるWBCでの世界一奪還を誓いました。



## 企業版ふるさと納税に町から感謝状 株式会社中山組

株式会社中山組（札幌市）より企業版ふるさと納税として高額の寄附をいただいたことを受け、12月21日に感謝状を贈呈しました。同社は土木建築工事や建築設計などを行っており、今年総業100年を迎える歴史ある企業です。寄附金は、農業の担い手の発掘と育成の促進に活用されます。

